



学科・専攻	情報システム工学	学籍番号	1855005	氏名	小野田成晃
題目	Selection of Core Words from Textual Patent Data with DEA based Citation				

報告日までの取り組み

PDCA サイクル	設定目標 (P)	A. GPU 環境 (CUDA-9.2) における tensorflow+keras 環境構築 B. tensorflow+keras の施策 C. 論文の調査
	取組内容 (D)	A. 完了, 最新の CUDA に対応している tensorflow がなかったのでインストールするだけでなく独自に構築した B. tensorflow で最急降下法による簡単な予測機の実装と tensorflow の高レベル API である Keras の実装 C. 完了, SeqGAN という画像で使われる画像生成を自動文章生成でも使われている
	課題整理 (C)	A. 最新のものなので日本語どころか英語すら情報がほとんどなかったため想定より時間がかかった B. GPU による画像認識テストの場合, CPU だと 20 分から 1 分 30 秒に短縮できた. C. 前述したマルコフ連鎖と同様まだ研究段階なので, 文法的にきちんとした文章を生成するのが未だ研究段階
	改善方策 (A)	A. tensorflow ソースコードから C++ビルドして直接設定ファイルを変更して対応させた B. 特になし C. にはデータを大量に用意するかモデルをうまく組み治す課する必要がある

報告日

やりたいたいことより、やるべきことを	コメント (出席者)	
	備忘録 (自分)	